

豊田地域交流拠点施設基本計画策定についての意見・回答

No.	意見	回答案
1	近隣の豊田中、豊田小の子ども達が立ち寄れる機能を増やすことや、通級教室や、市の子育て支援の分室機能の拡充、子ども食堂などの支援体制など、ただの箱物を造るのではなく、多様な実態に即し、焼津の未来を見据えた先見の明のある施設として市費を投じてもらいたい。少子高齢化が進んでいる中で、子どもに重点を置いた施設にするべき。	施設機能の検討に際しては、人口減少や少子化、コロナ禍による生活様式の変化などを踏まえた計画としております。 基本計画案での、施設のコンセプトは、子どもを含め、「幅広い世代が、いろいろな学びや体験を通して、つながり支え合うことで、地域の誰もが心豊かに暮らせる拠点」としてしております。 いただいたご意見は、計画内で示すコンセプトと合致していると考えます。
2	大村公民館のように市民サービスセンターとしての機能を入れる予定はあるか？	デジタル化の進展により、現在では、お近くのコンビニでマイナンバーカードを用いて住民票等が発行できるようになっております。こうした状況を踏まえ、新施設への市民サービスセンター機能は予定しておりません。
3	延床面積 1400㎡程度とは、人口増加の著しい豊田地域にあって、他の地域の公民館と比べてどうなのか？	近年新築された大村公民館、大富公民館、小川公民館は約1300㎡～1500㎡未満であり、同等規模の施設を計画しています。
4	図書室ほとんど利用されていないような気がする。オープンスペースに書架を配置する程度でもよいのでは。	図書室は、学生の皆様が自習等で利用されております。交流の観点からなるべくドアで締め切るのではなくオープンな間取りにしたいと考えております。
5	人がたくさん集まる大きな空間は、交流が薄くなる。密度の濃い交流を増やすため、同じことを目指すものが集まる自主講座をやり易い、空間と運営を考えてほしい。 計画の図書室は交流に役立つとは思えない。壁に書架を配置する程度でよい。高校生の個人学習場所を交流場所に作るのは反対。生徒の学習を大人が補助するような空間ならなばよい。	公民館の自主講座も様々な活動があることから、基本計画内で、部屋のレイアウトや間仕切りを工夫し、大きな部屋から小さな部屋まで使えるよう配置をしております。 図書室については、地域の学生の皆様が自習での利用もされていることから、施設に必要な機能として配置しております。
6	動線を考えると駐車場は建物の前にまとまっていた方がよいのではないかと？	敷地の形状を踏まえ、なるべく多くの駐車スペースを確保できるよう検討し、現在のレイアウトとしております。歩行者の動線については、現状の形状の中で安全性を含め、検討してまいります。
7	配置はC案に賛成	施設の配置については、3案で検討した結果、周辺環境に最も配慮したC案をベースに設計時に詳細を検討してまいります。
8	防災拠点として豊田地区にはコミュニティセンターがある。新施設はどのような位置づけか？ 運営は地域それとも市なのか？	「焼津市地域防災計画」では、公民館は風水害の避難施設として位置付けられており、市が避難所を設置いたします。 なお、地震の際の避難所については地域内の自治会ごとに文化センターや学校体育館などが定められております。
9	ちびっ子広場に代わる子供の広い遊び場がほしい。	子どもたちが安全に遊べる芝生広場を計画しており、設計時に詳細を検討していきます。
10	小石川の水を活かしたピオトープを設置してはどうか。	地域の皆様との協議を重ね、レイアウト案を作成しております。ピオトープについては、建設地の面積が限られていることから、整備は難しいと考えます。
11	災害時に避難するのに、和室が狭いと感じる。もう少し大きくしてほしい。	基本計画のレイアウト概要については、地元の皆様とも協議を重ねて整理をいたしました。 施設規模を踏まえ、和室については、隣接する会議室と一体利用できる方法を設計時に検討してまいります。
12	オープンな形態となる図書室、学習室はドアをどうするか等まで検討しているか？他の部屋からの音についても配慮した方がよいのでは？	交流の観点からなるべくドアで締め切るのではなくオープンな間取りにしたいと考えています。騒音等の対策については、設計時に検討してまいります。
13	大ホールに搬入口はあるか？	使用方法等を含め、大ホールの資材搬入口を設計時に検討してまいります。
14	現公民館には講師用のほかに6台の調理台があるが、このように部屋の周囲に調理器具や水場を配置する形態では、必要な台数が確保できるのか疑問である。何台配置する計画なのか。調理実習室が1階の場合、食事をする2階の会議室までの移動が困難。	他の自治体の事例を確認した結果、同規模の部屋でも4～6台程度の調理台を確保できると考えております。設計時に詳細を検討していきます。
15	和室でのヨガ活動にも参加しているが、狭くなってしまっは活動できない。	基本計画のレイアウト概要については、地元の皆様とも協議を重ねて整理をいたしました。 施設規模を踏まえ、和室については、隣接する会議室と一体利用できる方法を設計時に検討してまいります。
16	駐車台数に対し、歩行者への配慮に欠けた配置。西側道路1か所からの出入りは交通安全上良くない。歩行者の出入りを分散させるためにも東側道路から出入りできるようにしてほしい。通常時は車止め等で使用しないことは仕方ないが、緊急時に車両も出入りできるようにしてほしい。	建設敷地の形状を踏まえ、なるべく多くの駐車スペースを確保できるよう検討し、現在のレイアウトとしております。歩行動線については、現状の形状の中で安全性を含め、検討してまいります。 東側道路については、車両が通行できないことから、歩行者や自転車などの入口が設置できないか、設計時に検討してまいります。
17	車の出入り口が西側1箇所だが込み合うことはないか？北東の用地も買収して北側道路と接続できないか？東側の侵入について歩行者だけでも侵入できるようにしてほしい。	現状では、主な出入り口は西側となります。混雑や事故などの対策については、設計時に検討してまいります。 東側からの侵入口については、歩行者や自転車などの入口が設置できないか、設計時に検討してまいります。
18	施設に浸水の可能性はないのか。対策として上流の市有地の地下に遊水地をつくるなど考えてほしい	治水対策については、重要であると考えており、施設の設計時に地元の皆様と協議を進めながら、地盤の高さや浸水対策について検討してまいります。
19	候補地は浸水リスクが高い場所なので、防災上必要な地盤の高さを十分に確保して工事をしてください。	治水対策については、重要であると考えており、施設の設計時に地元の皆様と協議を進めながら、地盤の高さや浸水対策について検討してまいります。

20	会議室の数が減り、また地域の活動も増える中で、今活動している講座はそのまま活動できるのか？	調理実習室を普段は会議室として利用できるようにするなど、現在の利用状況を見ながら、部屋の数や大きさを設定しています。現在の活動がなるべく今と変わらないように検討していきます。
21	前の道路は狭い通学路で現状でも危険な状態なので、駐車場が多く車の交通量がさらに増えてしまうことが心配、歩道等の整備をしてほしい。	道路の安全対策については、地元の自治会からの要望等を基に、緊急性、危険性、を考慮し、市として計画的に対策を検討してまいります。
22	会議室が多すぎる。図書室機能と学習室機能をもっと広げるべき。現行の稼働率から本当に必要な数に改める。	基本計画のレイアウト概要については、地元の皆様と協議を重ねて整理をしてまいりました。 会議室については、将来的に地域活動の拠点とする考え方のもと、一定数を確保していくこととしております。
23	普段活動している多数の団体、市民、利用者から要望を今後も聞いてほしい。	これまで公民館利用団体を含めたワークショップや、地元自治会等への説明を行ってまいりました。今後も、進捗に応じ、情報公開と意見をいただく機会を設ける予定です。

※その他、新施設の運用方法、施設周辺環境の整備、自主講座に関する意見、既存の公民館の利用方法などの意見がありました。  
多くのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。